

こうえい
広栄呉服店
(広瀬地区)

◎紹介

80代ご夫婦で経営している衣料品店。買い物送迎、配達、訪問販売をおこなっており、高齢のため自力で来店できない地域のお客さんから頼りにされているお店です。

店主の菅昭子かんしょうこさんは、着物の仕立てができる和裁のプロ。各地のイベントで披露される郷土芸能の衣装を仕立てていたこともあります。店内にはお客さんと交流できる小上がりのお茶飲みスペースがあり、地域の憩いの場となっています。



基本情報

営業日	年中無休（土日も在宅していれば店を開けている）
営業時間	7:00~18:00（自宅兼店舗のため時間外でも対応可能）
住所 / 電話	江刺広瀬柿ノ下 421-6 / 36-2356
取扱商品	衣類（紳士服、婦人服、下着類）・鞆（小物入れ）・農作業帽子 毛布・こたつ布団・座布団など ※こたつ布団、座布団のカバーの仕立ても可能

◎広栄呉服店が行っているサービス

買物送迎

お客さんからの依頼により、送迎対応ができます
 ※送迎地域は応相談

商品配達

お客さんから依頼に応じて、商品の配達をしています
 （現在の配達地域：広瀬・梁川・玉里・米里・伊手地区、遠野市（早池峰））
 ※配達地域は応相談

訪問販売

常連客への配達と合わせて、配達先周辺で訪問販売も行っています

取材の経緯

地域包括支援センターえさし中央の佐藤宝子主任介護支援専門員より、「デイサービスを利用しているお客さんのために、記名用の名札の縫い付けをしてあげている衣料品店がある」という情報を聞き取材した。

お客さんに合わせて行っている個別サービス

- 常連客のAさんがデイサービスを利用することになり、Aさんの夫がデイサービス用の衣類を揃えるため来店。店主はAさんの服の好みを知っていたことから、商品を見たと、購入した商品に名札付けをしてあげている。今も必要に応じて対応しているが、今では、Aさんの夫も名札を縫い付けられるようになった。服のコーディネートを始め、名札付けや縫い方のアドバイスも行っている。
- 寝たきりの常連客より電話で長座布団のカバーを頼まれ、同居家族から長座布団のサイズを教えてもらい対応。お届け当日は、玄関先に代金と一緒に出してしてもらった長座布団にカバーを掛けて帰った。

生活支援コーディネーター高橋が感動した



◆常連客や地域への強い思い

常連客の高齢化に加え、コロナ禍で更にお客さんが減った。商売は、お客さんが来なければ成り立たず、辞め時（店じまい）かとも考えたとのこと。しかし、今でも「パンツ持って来てけろ〜」「今、家に誰も居ないから今のうちに来い〜」と頼りにしてくれる常連客がいることや、今までの地域の人との憩いの時間を考えると辞められないと想いを話してくださった。

◆地域住民の在宅生活を支えていたこと

「近所に姉妹がいるけれど、昭子さんをお願いしたい」と指名され、個人的に食事介助とおむつ交換に訪問していた。また、別のご近所さんにも食事支援で訪問していたとのこと。地域の人からどれほど信頼され、頼られているのが感じ取れ感動した。

✧広栄呉服店
ちょこっとメモ✧

常連客の中には、
日頃のストレスを
何でも話せることから
「診療所」と呼ばれ、
頼りにされている